

令和3年度上北地方小学校教育研究会理科部会活動計画（R3.6.4 現在）

1 活動計画

研究主題	子供が実感し納得できる問題解決 ～「必然性」と「対話」を生み出す工夫から「深い学び」～
年間活動計画	
5月12日	理事会
6月12日	第1回研修会 高屋智寛氏（三沢市教育委員会）による講話
7月27日	理科部会夏季研修会 内容未定
8月28日	第2回研修会 学年ブロックによる発表
9月25日	第3回研修会 学年ブロックによる発表
10月 下旬	秋季授業研究会 内容未定
12月24日	冬季理科ゼミナール 内容未定 ※日本初等理科教育研究会上十三支部との共催

2 昨年度の活動報告

○秋季授業研修会

日時 令和2年10月23日（金）13：40～16：30

場所 おいらせ町立木ノ下小学校

内容 ビデオによる授業研修と研究協議

3年「こん虫を調べよう」及び「音をつたえよう」

発表者 小笠原 嵩輝（おいらせ町立木ノ下小学校教諭）

感想 「こん虫を調べよう」では、単元を貫く学習課題としてオリジナル図鑑づくりを設定し、子供たちの主体性を高める工夫をしていた。1人1匹昆虫を飼育し、授業ではお互いの虫を見せ合いながら、共通性・多様性に気付くことができていた。単元の最後には虫嫌いの子もほぼいなくなり、虫と良い関わりを築いていけるようになった。

「音をつたえよう」では、様々な楽器を叩いて、物の震えと音の関係に気付かせていったが、ウインドチャイムやマラカスなど、震えを感じにくい楽器も扱ってしまったので、子供たちは困惑していた。ダイナミックに音を感じるのは大太鼓であるので、たくさん大太鼓を叩かせて、震えを体感させていく必要があると感じた。



○冬季ゼミナール

日時 令和2年12月25日（金）

会場 七戸町立城南小学校

内容 【実践発表】

4年「自然の中の水」

発表者 常田 幸子（十和田市立三本木小学校教諭），豊川 博将（十和田市立北園小学校教諭）

見友 信子（三沢市立三沢小学校教諭），大平 慎悟（七戸町立七戸小学校教諭）

川村 昌史（十和田市立ちとせ小学校教諭），清水 由依（三沢市立おおぞら小学校教諭）

5年「電流のはたらき」

発表者 下山 直人（三沢市立岡三沢小学校教諭）

【講義】

テーマ「理科授業のポイントをわかりやすく伝えます！」

講師 江渡 俊晴 氏（上北教育事務所主任指導主事）

文責
（小笠原 嵩輝）